

第14回 留学生里親・里子だより

●「留学生さとおやの会事務局」 〒540-8508 大阪市中央区森ノ宮中央1-6-20 (株) サクラレパス内
TEL: (06) 6910-8800 FAX: (06) 6910-8837 2011年3月発行

交流遠足 (住吉大社・関空2期工事)

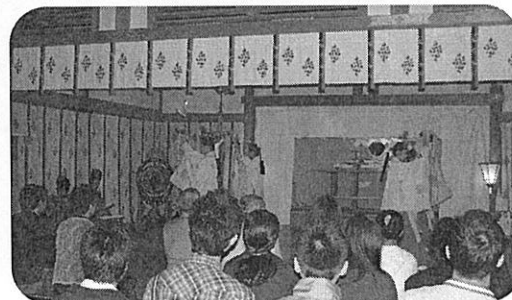
平成22年10月9日(土)交流遠足を開催しました。朝からあいにくの雨でしたが、集合場所の大和ハウス本社前には留学生と里親44名が集まりました。

最初の訪問先は住吉大社。太鼓橋(反橋)前で記念撮影をした後、神楽殿へ。真弓宮司様にお話をいただき、厳かなお神楽を見せていただきました。その後境内を見学して、一路サンルート堺へ。こちらではお香作り体験をしました。乳鉢に粉を入れ、水を加えて練り、カモミールの香りを加えます。程よい柔らかさになれば伸ばして型抜きをするのですが、なかなか思い通りの柔らかさにならず、悪戦苦闘。里子の手を借り、お父さんお母さんの助けを借りて、なんとか思い通りの型に抜いて完成。家で乾燥させたらお香として焚くことができます。皆さん、よい香

りを楽しみましたか? 体験の後は部屋を変えておまちな昼食。豪華な「倭の王茶碗弁当」をいただき、大満足、至福のひとつでした。

一路バスは関西空港へ。現在建設中の空港島第二期工事を2班に分かれて見学しました。バスに乗って広大な空港島を見学。途中、グラスボートにも乗って船内から意外に美しい海中の様子を観察しました。空港島では10メートルもの高さの見学台に登り、広大な第二滑走路を目の当たりにしました。545haの広さに厚さ42mの土を積み上げ、4,000mの滑走路が出来上がる予定だそうです。

見学を終え、予定通り17時頃に大阪駅に帰着。楽しい交流の1日を過ごしました。次回の遠足は10月に開催する予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。



留学生さんとおやの会 新年交流会

2011年1月15日(土)「留学生さんとおやの会 新年交流会」が日本語教育センターで行われました。

お正月より続く寒さでしたが、約80名の里親・里子さんの参加、和やかな雰囲気の中で行われました。あでやかな着物姿の留学生さんと交流の中、西村会長幹事の挨拶で始まりました。天満西小学校生涯学習グループの皆さんによる箏曲と岡田さんの尺八演奏、田仲さんの日舞、松澤さんによるハーモニカ演奏等、楽しいひと時の後、留学生の皆さんの踊りや歌に会場の皆さんから暖かい拍手が送られました。

記念撮影を終えて、最後のお楽しみである恒例のビンゴゲーム。今年も昨年同様に「ユニバーサルスタジオジャパンのペアチケット」が提供されました。早々とビンゴされた方が手になり、会場の皆様からため息が聞こえました。たくさんの提供品からどれにしようかと長い行列が出来てしまう程、ビンゴゲームを楽しみました。

最後の締めくくりは会場をお借りした日本語センターの播野先生にご挨拶をいただき、17時頃に再会を約束しながら閉会となりました。

皆さまに助けをいただきながら、無事に終えることができました事、関係者の皆様にお礼を申し上げます。



ふれあい独楽
橋本 友子



不完全里親ですが…

佃 美智子(寝屋川市)

今年度、台湾からの留学生「王 信智」くんの里親をしています。すらりとした体格の好青年で礼儀正しく、にこやかで英語も堪能な優等生という感じです。昨年をはじめて家に来てもらった時、主人の質問攻めに遭い大変だったかなと思いましたが、いやな顔もせずきちんと答えてくれました。彼の両親も同じ日本語学校に通っていたとのことで、教育熱心な両親の元で日本を身近に感じて育ったのでしょうか。うちは家族が揃いにくいので、たまにしか家にも来てもらえないので、これで里親していますとは言いにくい状況です。よその里親さんはもっとよくお世話されていると思いますが、うちのんびりペースでしか続けられないかなあと。ごめんね信ちゃん(私はそう呼んでいます)なのですが、彼は会ったら楽しそうにしてくれますし、いつも一緒に来る同じ台湾人のモモちゃんという友達もとても気がつくかわいらしい女の子で、にぎやかな楽しい食事会となっています。

以前我が家は関西外大の留学生を4カ月単位でホームステイという形で預かっていました。しかし長女が独立し、大学生の次女と主人も毎日遅い帰宅で、さらに私たち夫婦の親達も高齢化したこともあり、しばらくホストファミリーはやめていました。縁あって昨年度里親のお声がかかり、時々ご一緒するくらいならと始めることにしました。

昨年度は中国人の女の子で、今年度は台湾人の男の子。外国の暮らし、教育、文化を若い彼らから聞くのは、今現在のその国事情がよくわかります。大人なら言わないであろう意見も、慎重に考えながらも素直に発言する気持ちのよい若者たちです。みな勉強熱心でまじめに日本語を勉強されているのがよくわかります。信ちゃんは大学院は大阪でということなので、まだしばらくは不完全里親兼家に入出入りしていただくことになるでしょう。



私の里親四半世紀をふりかえって

太田 百合子(堺市)

1984年に初めて中国人留学生の里親になり四半世紀が過ぎました。里子の数も40人近く。とは言うものの最近の学生とは残念ながらその関係が自然消滅というケースも多いのが現状です。不思議なことに最初の十数年ほどの里子(もう立派なパパ、ママです)とは今でも交流があり、結婚式で仲人をしたり、ビザのことで入管へ交渉に行ったり、お正月には海のむこうからの年賀の声、今は留学生達の子供の進学、就職相談を受けます。おばあちゃんの心境です。最近の留学生との関係を考えるにまず私の場合、我が家の環境の変化。自分自身の高齢化、家に同世代の子供もいない中では留学生としても日本の家族との交流ということから程遠くなってきているかもしれません。それに学生達のニーズの多様化。日本語学校、大学に入った

目的も卒業後の進路も多種多様でずいぶん昔と変わってきました。喜んで良いのか留学生につきもののハングリー精神は影を潜めてしまい、本当にせっぱつまったの相談は皆無になりました。昔は里親が最後の砦と思っている子もいましたが、今では友達、先生、それにパソコンが全て解決してくれるようです。先日も遅がけの「新年会」を我が家でしょうと声掛けしましたが、残念ながらそれぞれの事情で日程調節つかずの結果になってしまいました。長く日本人留学生のホストファミリーをしているLAの友人も同じことを言っていました。これからの理想の里親里子の形、里子のこの制度への登録の意図、又本当に必要な制度なのか今一度皆で話し合い考える時期にきているのかもしれません。



同封の写真、夏の暑いさなかに着物で正装したいとの要望。中国、マレーシアの留学生。

今年も大阪国際交流センターで開催された「ワン・ワールド・フェスティバル」に参加しました。皆様からご寄贈いただいた商品を販売しながら、来場者された方々に活動についての紹介をしました。商品のご提供をいただいた皆様、当日お手伝いいただいた皆様、ありがとうございました。



お知らせ

～外国人のための生活情報～

OFIX 大阪府外国人情報コーナー

Osaka Information Service for Foreign Residents(OIS)

大阪府外国人情報コーナーでは、在住外国人の方が安心して過ごせるよう、多言語(9言語)により生活関連情報を含めた幅広い情報の提供や相談に応じています。相談は来所、電話、E-mail、FAXのいずれかで受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。 ※相談無料！ 秘密は守ります。



対応言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語
開設日時	毎週 月～金曜日(祝日、12/29～1/3は除く) 9:00～17:30
開設場所	(財)大阪府国際交流財団内 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階
相談専用電話	06-6941-2297
FAX	06-6966-2401 ※日本語、英語のみ
E-mail	jouhou-c@ofix.or.jp ※日本語、英語のみ
URL	http://www.ofix.or.jp/life/index.html

編集 後記

早いもので留学生さんとおやの会も丸8年を迎えようとしています。この「里親・里子だより」も14回目の発行を数える事ができました。皆様からはお忙しい中、原稿をお寄せいただき、本当にありがとうございました。今後の会への要望や提言などありましたら、何なりとお寄せいただければと思います。また、交流の中でのトピックス等もありましたら皆さんにご紹介したいと思いますので、ご連絡ください。

日本への留学生の数も14万人を超え、過去最高の数になっているそうです。我々の留学生との交流についても日々変化があって当たり前なのかわかりません。この中で人と人との繋がりだけは形は変わろうとも必要であることには間違いがありません。お知り合いの方で、留学生と交流いただける方がいらっしゃいましたらご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。